

令和7年度酒生小学校スクールプラン

【教育目標】

主体的に学び、協働する子の育成

【校訓】

正しく
強く
美しく

【めざす児童像】

主体的に考え、正しく判断し行動する子
失敗を恐れず、ねばり強く挑戦する子
美しい心を持ち、思いやりのある子

酒生小児童の強み・弱み▲

- 素直で明るくて、一生懸命努力する
- 時間や規則を守る
- 場に合ったあいさつや返事ができる
- やさしく思いやりがあり、男女仲よく協力できる
- 地域の歴史的遺産を大切にしたいという思いが強い
- ▲指示待ちが多く、自ら学ぶ主体性が弱い
- ▲自己表現が苦手
- ▲多様な考えを出したり広めたりするのが苦手
- ▲自己肯定感が低い

福井市学校教育目標
「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」

福井市学校教育方針

「学びをつなぐ・未来につなげる」
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

足羽第一中学校区教育

「自らの思いをもち、主体的に学び高め合う児童・生徒の育成」
～校区教職員が協働した授業改善・指導力向上の推進～

＜研究主題＞

「学びが楽しい」と実感する授業づくり
～学び方アイテムの習得を通して～

【児童に身に付けさせたい資質・能力】 主体的に学ぶ力 協働する力 自己肯定力

本校の教育的課題への取り組み

- ①主体的・対話的で深い学びの実現
- ②GIGAスクール構想の実現
・ICTの効果的な活用
- ③「午前5時間制」の充実・継続
- ④チーム担任制の活用
・協働体制の推進

【めざす学校像】～みんなで笑顔 チーム酒生～

- ・安心感と自己肯定感を向上させるチーム酒生
- ・「学びが楽しい」と実感する授業改善に挑むチーム酒生
- ・家庭・地域から応援してもらえるチーム酒生

【めざす教師像】

- ・ほめるをベースに自己肯定感を高める教師
- ・主体的・協働的な授業を追究する教師
- ・学び方を習得させ、協働する力を育む教師

重点目標	確かな学力の育成 授業改善に挑むチーム酒生	豊かな心の育成 自己肯定感を向上させるチーム酒生	健やかな体の育成 健康増進・体力の向上させるチーム酒生	信頼される学校づくり 地域から応援してもらえるチーム酒生
具体的な取組	<p>①「学びが楽しい」と実感する授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まなびタイム」を活用した基礎・基本の習熟と学び方アイテムの習得(聞く・話す・読む・書く等) ・主体的な学び方アイテムの習得(習得学習と課題解決学習) ・課題解決学習や総合的な学習を活用した協働的な学び方アイテムの習得 ・自分の学びを振り返り、メタ認知と自己肯定感を向上させる。 <p>②授業改善を推進する研究体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「わかった、できた、学びが楽しい」という児童の事実を重視した授業研究の推進 ・チーム担任制によるOJTを活用した日々の情報交換と授業力向上の研修体制 ・ティーチングポートフォリオによる学びの蓄積とルーブリックを活用した一人一研究テーマによる授業改善の推進 ・校内研修会・研究会の充実(週1回) ・一中校区教育とリンクした授業改善の情報交換 	<p>①安心感と自己肯定感を向上させる学級づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の教員で多角的・多面的に児童を捉え、自己肯定感を向上させるチーム連携 ・全教職員で児童を支える細やかな情報交換と支援体制づくり ・児童アンケートを活用したいじめの未然防止、早期発見、早期対応、早期解決 ・ロング昼休みを活用した温かい人間関係づくり(縦割り班活動の推進) ・自己肯定感を高めるポジティブ教育の推進 <p>②地域や学校への愛着と誇りの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習を核とした地域に根ざした探求型学習の推進 ・発達段階に応じたキャリア教育の推進 <p>③当たり前のことができる力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・凡事徹底(あいさつ・返事・後始末) ・協働しながら課題を解決しようとする心の育成 	<p>①健康な生活習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭と連携した基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)の定着 ・歯、目、姿勢の日常的健康を意識させる指導 ・食に関する知識と望ましい食習慣を身に付ける食育の推進 <p>②運動習慣の定着と体力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校庭での外遊びの奨励 ・体力づくりを目指した体育授業と学校行事の推進 <p>③危機管理(危機回避)能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校指導、交通安全教室、避難訓練等による危機管理(危機回避)能力の育成 ・適正なネット利用や情報モラル育成の指導及び保護者への啓発 ・熱中症、感染症等の対策の徹底 	<p>①学校公開と情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参観、学校行事、学校だより、ホームページによる積極的な学校公開と情報発信 ・保護者との意思疎通や電話・来校者への誠実な対応 <p>②社会に開かれた教育課程の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の素材や人材を活用した教育活動の展開(総合的な学習や地域学習) ・「家庭・地域・学校協議会」での情報交換を生かした学校改善 <p>③関係学校・園や外部機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校区連携の推進 ・学びと育ちをつなげる「こども園」との交流、連携充実 ・児相や特教センター等の関連機関の協力を得た気がかりな児童の対応
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> ○授業がよくわかる(児童:90%) ○授業に進んで取り組んでいる(児童:90%) ○学び合いの場の確保している(教師:90%) ○ICT機器の活用を工夫して、わかる授業づくりに努めている(保護者:90%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校が楽しい(児童:90%) ○いじめを見たら大人に知らせたりとめたりする(児童:80%) ○すすんであいさつしたり、場に合ったあいさつをしたりする(児童:90%) ○児童のよい点を認め習慣化する指導(教師:90%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校は安全面について適切に指導している。(保護者:90%) ○学校は食育や健康な体づくりに力を入れている。(保護者:90%) ○ゲームやネット利用等について、使い方や時間のルールを決めている。(保護者:90%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者へ適切に学校の情報を伝えている(保護者:90%) ○地域に関する体験活動を積極的に取り入れている(教師:90%)

＜業務改善のための取組＞ ・午前5時間制による放課後の効率的活用 ・iPad(Teams)による教師間情報の効率化 ・チーム担任制による協働体制の推進 ・ペーパーレスの推進